年は5年ぶりに増加に ⑦少傾向にありましたが、犯の検挙人員は、平成21 犯の 補導状況につい

転じ

支援にご理解ご協力をお願いします。

子どもたちの非行防止や立ち直り

ると、

何もやる気のない状態にな

る

機症候群や幻覚・

妄想など などを引

症状が出る大麻

思では芸のような 神が蝕まれてしまいます。できなくなってしまい、良 1)を持ってしまうこと、1り返して使用したくなる 薬物乱用の恐ろしさは、 |薬物を乱用すると では薬物の使用をコントローような状態になると、自分の 、知覚を変化させ、乱用を続け大麻を乱用すると記憶や学習能 を持ってしまうことです。シ返し使用しているうちに 身体と精 また、存 何 ___ ル意 そ 支援を行っています。
ウスターでは、少年の性格などに応じたカウンセルールを守ることの大切さを少年の上の大切さを少年の性格などに応じたカウンセッチの性格などに応じたカウンセッチの性格などに応じたカウンセッチの共行原因を究明し、

ポ 4 64.1234) 本市では泉佐野警察署少年係(☆ センター 相談窓口となっ 423.248 岸和田少年サ てい ます。

|楽品にで、大声 より禁止または制限されています。などがあり、これらの取扱が法令に 用されるおそれのある薬物として、 薬品医療機器法に規定する指定薬物 習慣性があり、 することをいいます。 医療目的にない薬物を不正に使目的以外に使用すること、また 薬物の乱用とは、医薬品を医 **■薬物の乱用とは**、 精神に影響を及ぼす物質の 乱用され、 コカイン、 または乱 に使用 また原 は原 中 矢 なせよって34て^ 況に 30て て若者を中心に乱用され 歳未 大阪府でも大 あります。 います。 検 挙・ 満の若者であり、

前年

・度から8人の

補導された少

の年い増は剤

と併に

麻

覚

せ

で広がっていませ り検挙・補導されています。大阪ち4割は過去に何らかの非行によ阪府で検挙・補導された少年のう残念なことに平成27年度中に大 ■**少年サポートセンターによ**う指導することが大切です。 その誘いを断る・関わらせた その誘いを断る・関わらせないよ薬物乱用の恐ろしさを理解させ、 ■少年サポート-ず。 物乱 、子どもたちに乱用は少年にま による立

学校園紹介





薬物乱用防止と立ち直り支援につい

そして、

その

割が

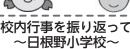
依約

7



問合先

学校教育課



●4月26日火、5年生を対象に「非行防止教室」を実施し ました。岸和田子ども家庭センターから講師を招き、 非 行にはどのようなものがあるのか、また、 -ルを守る

との大切さについて教えて もらいました。特に万引きに ついては、ペープサート(紙 人形劇) を通して、窃盗という犯罪にあたることや、被害 者や家族の気持ちを考えるこ との大切さを学びました。 子 どもたちは、値段に関係なく



盗んだら万引きであることは、よく分かっているようで したが、仮に見張りをしているだけでも犯罪になるとい うことを聞いて驚いていました。お話の最後に、非行を しないために以下の3つにまとめていただきました。

①社会のルールを守ること

②店の人や家の人の立場になって考える思いやりの気持 ちを持つこと

③非行に誘われても断る勇気を持つこと

●4月28日休には、全学年で「春の遠足」を実施しました。 1年生は「海南市わんぱく公園・和歌山県立自然博物館」 2年生は「海遊館」に、3年生は「ビッグバン」に、 4年生は「ドリーム21」に、5年生は「奈良方面」に、6 年生は「京都方面」に行きました。雨の影響もあまり受 けずに、ほぼ予定通りの行程を実施できました。特に6 小学校での最後の遠足ということもあって、 年生は、



閣寺」の美しさに感嘆の声 を上げたり、「東映太秦映 画村」では、役者さんと 緒に写真を撮ったりと、時 間を忘れて楽しんでいたよ うです。





「かかわり」を大切に ~のぞみこども園~

こども園としてスタートして2年目になります。のぞ み棟では3~5歳児、北棟では0~2歳児が共に園生活を 送り、全体で行える行事は全員が一緒に行っています。「相 手の話を聴いてみたい」「友達と一緒にやっておもしろい」 「だからみんなに伝えたい」と心動く保育を通して、相手 の思いや存在を感じながら共に成長していくクラス集団 をめざして、日々の保育に取り組んでいます。

めざす子ども像

- ●友達を思いやり、認め合うこども
- ●人の話を聴き、自分の思いを表現できる子ども
- ●興味をもって取り組み、やり抜く子ども
- ●自分で考え、自ら行動できる子ども

大切にしていること

●異年齢交流…5歳児が4歳児とペア を組み、子どもの日の集いではウォ クラリーを楽しみました。その他にも 近隣の公園へ散歩に出かけたり、



トミックをしたり 意識的に交流をすることで、 いやりや憧れの気持ち、人とかかわ る力や豊かな心を育んでいます。

●ゲストティーチャー…子どもが楽 しみながら健康について興味や関心

をもつことができるよう、泉佐野地域活動栄養士会「ビーンズ」さんを招いて定期的に食育 指導を行います。その他にもインストラ クターを招いてキッズヨガも行う予定で

子育て支援事業…子育て中の保護者が 集ってつながりがもてるように、 遊びの 教室・園庭開放・施設開放・行事開放な ど、地域に根ざした子育て支援事業を行っ ています。

